

令和4年度リハ専門委員会報告会

報告会テーマ「リハにおける間接的介入の実態とあるべき姿」

なぜ、間接的介入のあるべき姿を考えるのか？

全国病院経営管理学会 リハ専門委員会

正幹事 村山 幸照（相澤病院）

なぜ、間接的介入のあるべき姿を考えるのか？

- リハが包括化された場合の課題を事前に整理のため
- より効率的に成果を出せるリハ部門を創造するため

「出来高払い」と「包括払い」とは何か？

出来高は過小診療を予防、包括は過剰診療を防止

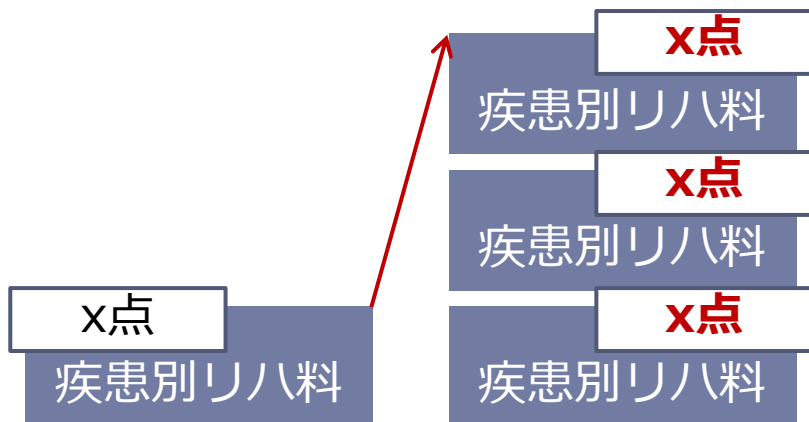
支払い方式	長所	短所
出来高払い	<p><u>量を増やすインセンティブ</u></p> <ul style="list-style-type: none">患者の状態に応じた医療サービスの提供が容易 (過小診療の予防)新しい医療を保険診療に取り入れることが容易	<ul style="list-style-type: none">過剰診療を誘発する恐れ請求、審査支払い事務の複雑化
包括払い	<p><u>量を減らすインセンティブ</u></p> <ul style="list-style-type: none"><u>過剰診療の防止</u>請求、審査支払い事務の簡素化	<ul style="list-style-type: none">過小診療の恐れ診療内容の不透明化

(出所) 厚生労働省「DPC制度の概要と基本的な考え方」 <<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000uytu-att/2r9852000000uytu.pdf>> (参照2022.8.22) に演者追記

「出来高払い」と「包括払い」とは何か？ 包括払いへの移行は「効率化」への誘導

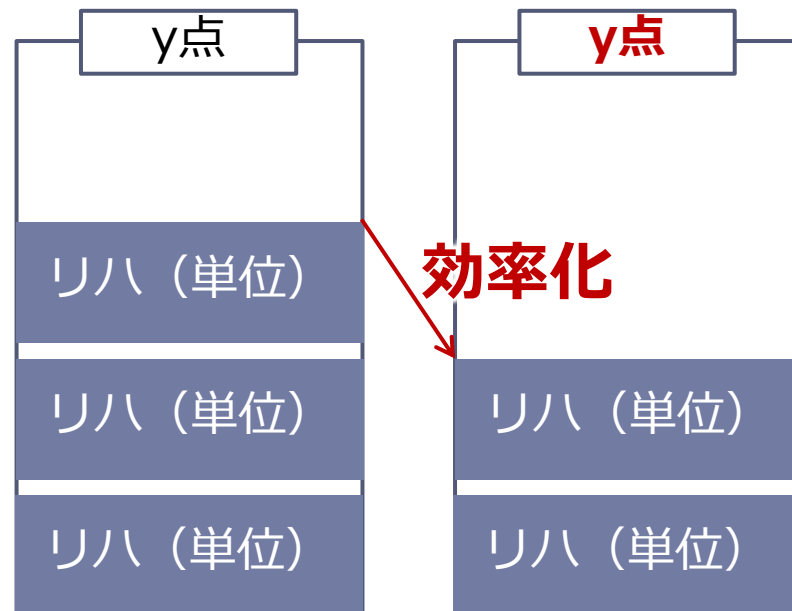
出来高払い

量を**増やす**インセンティブ



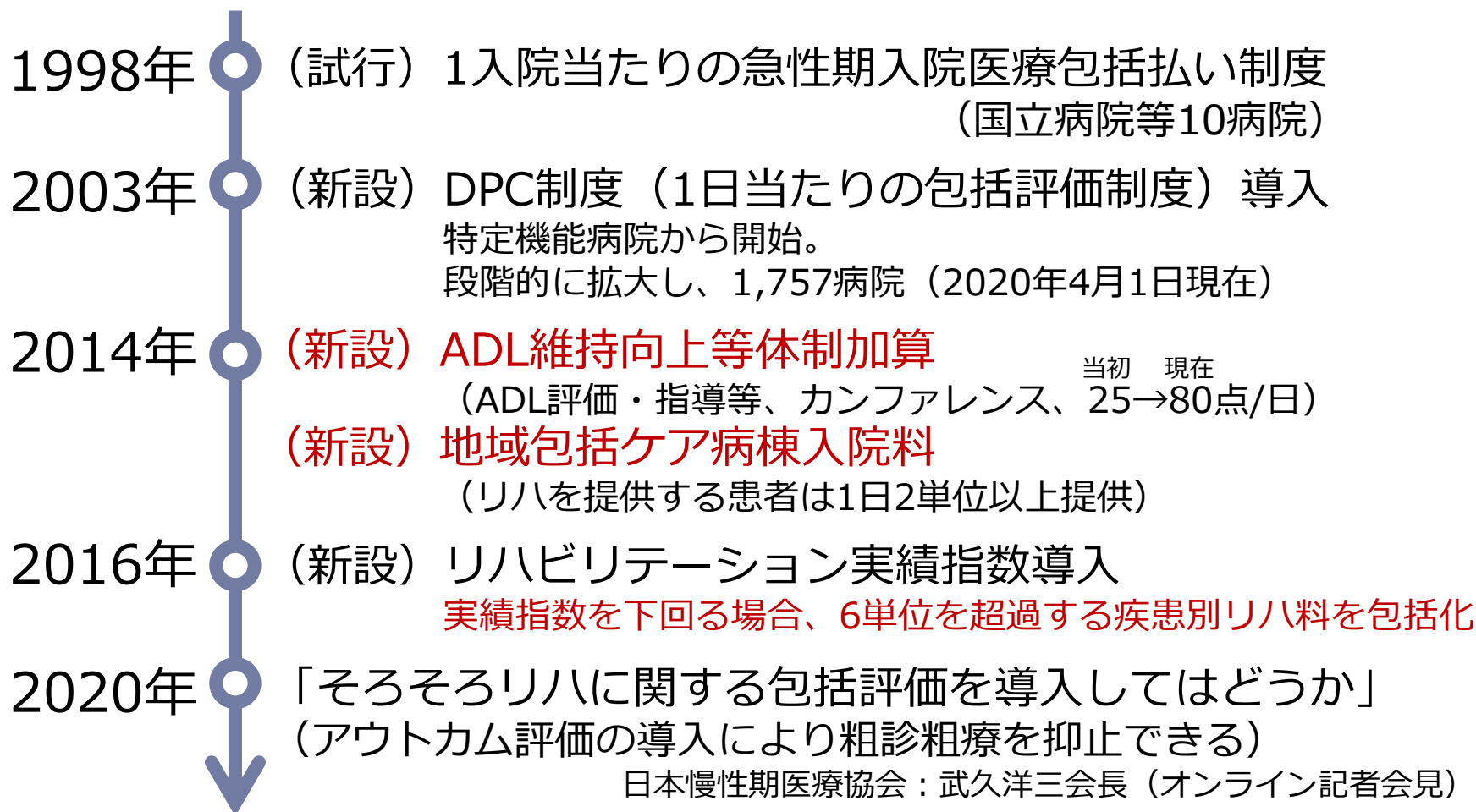
包括払い

量を**減らす**インセンティブ



なぜ、包括化を見据える必要があるのか？

包括化への流れは医療におけるリハ業界にも...



(出所) 厚生労働省「DPC対象病院数」 <<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000640464.pdf>> (参照2022.8.22)

厚生労働省「DPC制度の概要と基本的な考え方」 <<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000uytu-att/2r9852000000uyyr.pdf>> (参照2022.8.22)

Gem Med「2022年度診療報酬改定に向け回復期リハビリ病棟のリハビリについて包括評価を検討せよ」 <<https://gemmed.ghc-j.com/?p=36419>> (参照2022.8.22)

「直接的介入」と「間接的介入」とは何か？

間接的介入はりハ専門職が直接介入しない介入

介入種別	運営上求められる視点	必要な条件
直接的介入 現行で出来高算定可 ≒20分以上の個別療法	過剰介入の抑制 ・非効率な介入など	(対象者ごとの) 必要単位数の 明確化
	過小介入の回避 ・人員不足など	
間接的介入 現行で出来高算定不可 ≒単位に縛られない介入 (包括化で求められる)	<u>対象者</u> による介入 ・セルフエクササイズなど	(りハ専門職の) 課題解決力
	(りハ専門職を除く) <u>対象者以外</u> による介入 ・他職種や家族、ロボットなど	

「直接的介入」と「間接的介入」とは何か？ 間接的介入の具体的手段と限界

間接的介入の視点	具体的手段例
対象者自身による介入	✓ セルフ・エクササイズ等
対象者以外による介入	✓ 他者（家族、他職種、等） ✓ 訓練支援ロボット ✓ 環境調整等



想定される 課題や限界

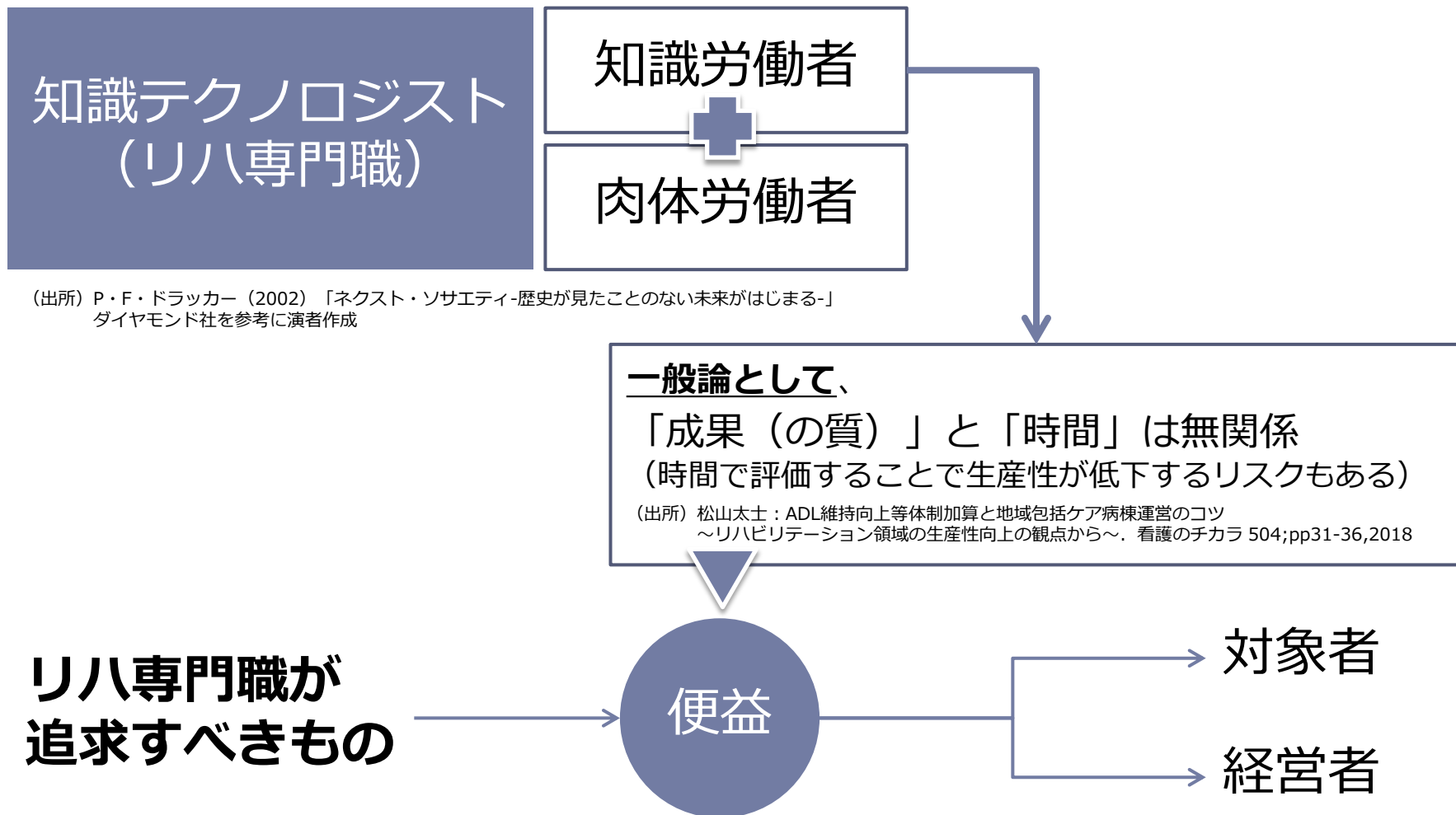
- ・ モニタリングは？
- ・ 適正性の評価は？
- ・ 計画の再立案は？
- ・ 安全性の担保は？
- ・ 他者への負担は？



デジタル化やDX

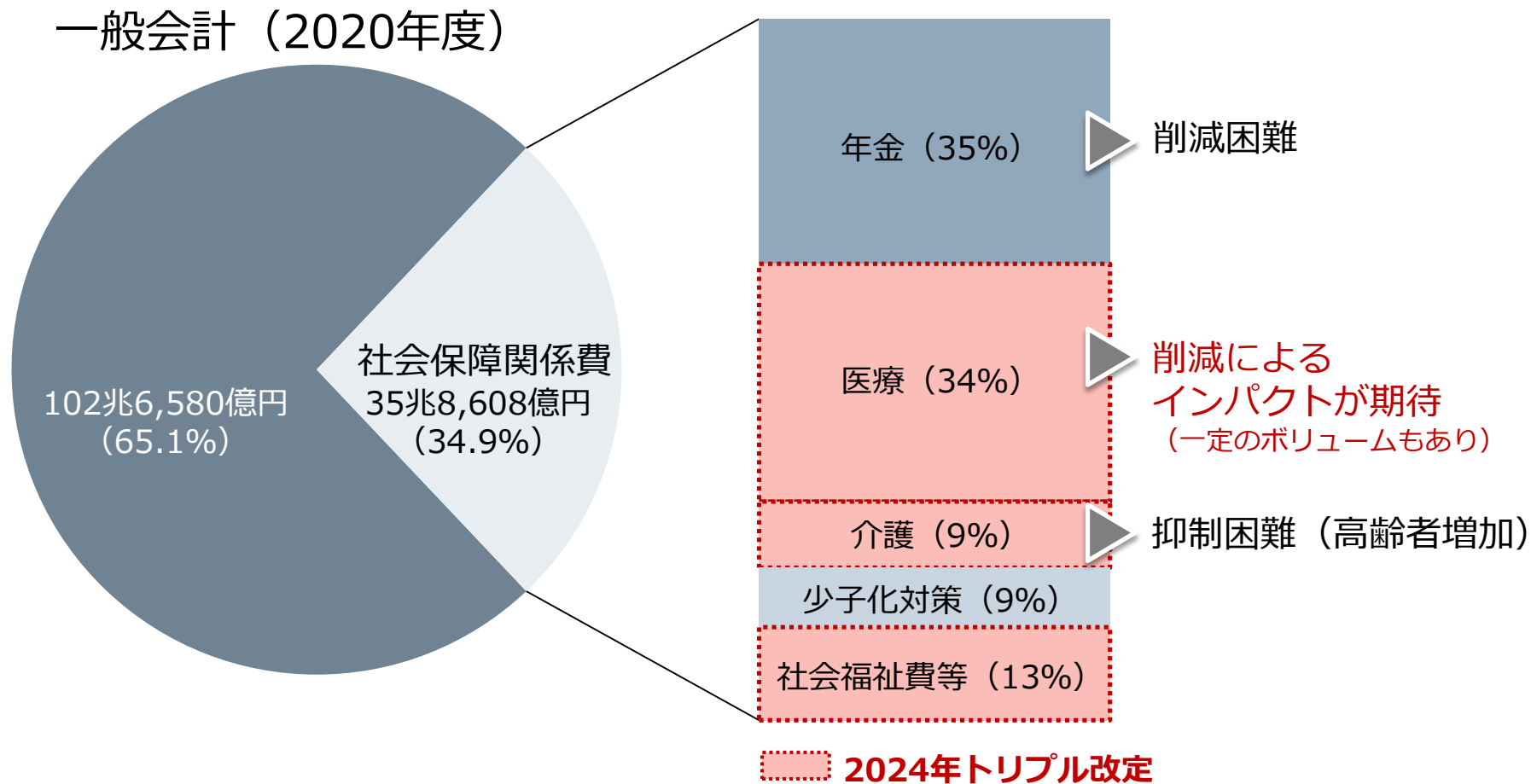
「直接的介入」と「間接的介入」とは何か？

リハ専門職が追求すべきは便益の最大化



なぜ、間接的介入を『今』考えるのか？

トリプル改定で医療の効率化は加速するのか？



(出所) 日医on-line「2024年トリプル改定とプライマリーバランスの黒字化に関して」<<https://www.med.or.jp/nichiionline/article/010762.html>> (参照2022.9.15) を演者図式化
捧 直太郎：令和2年度（2020年度）社会保障関係予算. 立法と調査 420；pp110-127,2020

なぜ、間接的介入を『今』考えるのか？

全国病院経営管理学会リハ専門委員会 3か年計画



リハ専門職の包括化を見据えた、
効果的・効率的な介入のあり方を
創造し具現化する

2024年度 ● 実現可能な間接的介入と期待される成果

2023年度 ● 課題の明確化と課題解決の具体策の明確化

2022年度 ● 間接的介入の実態の把握とあるべき姿